

IBM i の新時代!

# クラウドもスマホも つながる・使える。

BELLAGROUP

B-Core API-HUB



スマホアプリ

amazon  
web services



外部サーバー



チャットボット

Kintone

クラウド

## IBM i × WebAPIの課題やお悩みを丸ごとキャッチアップ

### 何から始めていいかわからない

- どうやったら WebAPI を作れるの？  
仕組みを知りたい。
- IBM i だけで構築できるのか？  
他に何が必要かわからない。
- ユーザーの認可や権限を作るにはどうしたらいい？

### 目指している方向性やその手法が見つからない

- WebAPI 開発を内製化したい
- クラウドサービスとの連携を開発してほしい
- クラウドのことは難しい、もっと簡単に開発したい
- RPG 言語で開発したい
- オープンな言語で始めたい
- ソリューションを利用したい

B-Core API-HUB

ベル・データはこれまでの実績をアセット化しています。お客様の課題やお悩みを個々にご相談・ご対応をいたします。いち早く機能を拡充したいお客様にはソリューションをご提案いたします。



外部のサービスから基幹システム  
へ問い合わせたい

Kintone

基幹システムから外部のサービス  
へ連携したい

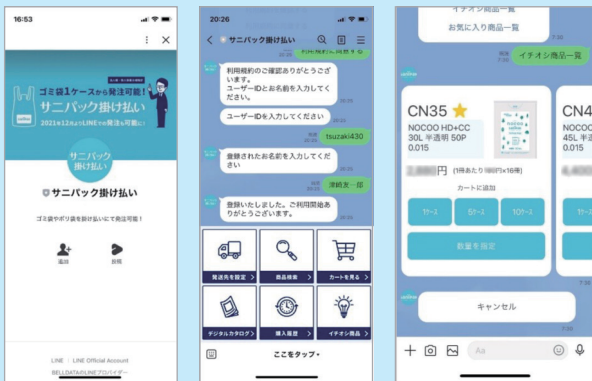


基幹システム

## DXのアイデアはあるが、実現手法が解らない。 自分達では作れない

### LINEチャットボット事例

公式アカウントを使用したBtoB注文チャットボットサービス。IBM i とリアルタイムな連携。



## 世の中のクラウドやモバイルを使って、 デジタル化をスピーディーに簡単にやりたい

### モバイルアプリ事例

弊社生産管理プロダクト[B-Core]活用のお客様。工場内での作業工程管理、棚卸作業を実施するためモバイルを活用し、IBM i とリアルタイム連携。



## テクノロジーをアップデートしたい。内製化のための技術支援が欲しい

### FreeFormRPG からの WebAPI 呼び出し事例

#### 事例

- LINE Nofityプッシュ通知
- 国土交通省データ連携基盤
- パトランプ(IoT関連)

#### 利用イメージ

- クラウドの活用などのRPGを使って最新テクノロジーへ対応したい
- RPG言語のモダン化したい

#### FreeForm RPG

```

D120 // 実行する API を実行します。
D120 // API の実行結果は変数 VAR_JSON にセットします。
D121 // HTTP ステータスを VAR_STATUS にセットします。
D122 EXEC SQL
D123 SELECT * INTO :VAR_JSON , :VAR_XML FROM TABLE(
D124   :SAPJSON.HTTPPOSTCALLSERVERBASE(:URL)
D125   , :TRIM(:HTTP_HEADER)
D126   , :TRIM(:HTTP_BODY)
D127   ) :A
D128 F
D129
D130 // 変数 HTTPSTS に HTTP STATUS をリターン。正常値 =200 など。異常 =400 以上
D131 HTTPSTS=:
D132 FROM :GETHTTPSTS(HTTPSTS : VAR_XML);
D133
D134 IF HTTPSTS=200;
D135 //JSON 結果を取り出すための JSON_TABLE 関数を使用します。
D136 // C/C++ 初期化した結果は C/CERTSQL と同じフォーマットになるように合わせています。
D137 // 結果は :CERT_SQL 変数にセットします。
D138 EXEC SQL
D139 SELECT
D140   :CERT_CLIENT_CONNECT' AS CON_TYPE
D141   , :HTTPSTS
D142   , :*
D143   , ** AS ERRMSG
D144   , INT(CURRENT DATE)
D145   , INT(CURRENT TIME)
D146   , INFO :C/CERT_SQL
D147 FROM :JSON_TABLE(
D148   (
D149     :VAR_JSON
D150   )
D151   , '* *' COLUMNS (
D152     ACCESS_TOKEN VARCHAR(5000) CCID 5035 PATH '/access_token'
D153     , POWER_TYPE VARCHAR(50) CCID 5036 PATH '/power_type'
D154     , POWER_TIME VARCHAR(50) CCID 5037 PATH '/power_time'
D155   )
D156 )
D157

```

### CData を使った RPG からの 様々なクラウドサービス呼び出し

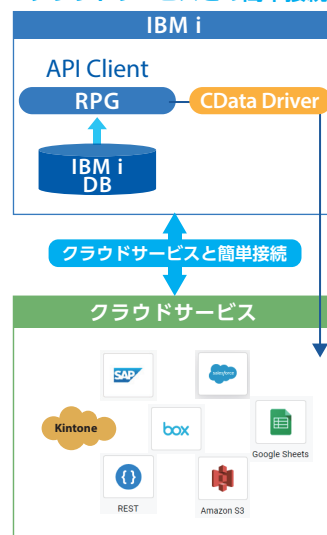
#### 事例

- Kintoneとの連携

#### 利用イメージ

- APIの仕様が難しくもっと簡単にクラウド連携したい最新テクノロジーへ対応したい
- RPG4(固定長)からクラウド連携したい

#### クラウドサービスとの簡単接続



ベル・データ株式会社  
https://www.belldata.com/



- 製品の仕様、機能等は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
- 会社名、製品名、サービス名等は、それぞれ各社の商標または登録商標です。
- サービス内容、仕様、価格等は予告なく変更となる場合があります。
- ベル・データ株式会社はプライバシーマーク認定業者です。